

事務事業名	広報事業			事業コード	02010210101		
所管部署	秘書広報課	電話	50-3012	記入者名	上田 純子		
事業対象	全市民、市外在住者や企業などの有料購読者						
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり			事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進			事業種別	ソフト事業	
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	印刷		
根拠法令	無						
根拠例規	無						
関連計画・マニュアル	無						

【前年度改善案に対する取組状況】

市長の考え、市が実施する事業内容、市制の方向性などについて市民の理解を促進します。また、市民の理解だけに留まらず、市民参画を促す協働ツールとして、市職員全体が活用できる広報を目指します。

【事業の概要】
 広報さかいを毎月第2、第4木曜日にそれぞれ年12回、10回の定期発行
 坂井市の情報をマスコミを媒体に的確に掲載等をおこなう

事業の目的・事業の概要等

○報償費	(取材協力等お礼)	4千円
○旅費	(全国広報研究大会参加)	47千円
○需用費	消耗品費 (取材用消耗品費) 25千円 印刷製本費 (広報印刷費等) 18,800千円	
○役務費	広告料 (マスコミ関係広告)	331千円
○負担金	(広報協会負担金等)	24千円

すぐに行ける改善提案	職員に対する広報意識の啓発を行い、シティープロモーションの基盤づくりを進めます。		
目標年度	平成26年度		
取組状況	坂井市にずっと住みたい、何度でも訪れたいと思う「坂井市ファン」を増やすシティプロモーション活動を、まずは体験してみようということで、25年度は部局横断的に希望職員を募り、自主研究グループを立ち上げました。講演会を企画したほか、既存事業である「寄附による市民参画制度」と「成入式」をモデルに、ターゲットを意識して戦略的に広報を仕掛けました。今年度の事業として追加できたり、全国的に注目されたりと、一定の成果が見えました。職員の広報意識も少しずつ高まったと思います。		
中長期的に取り組むべき改善提案	広報のあり方について継続的に研究します。		
目標年度	平成27年度		
取組状況	今年度DTPを導入し、制作環境が改善されたことで、編集作業は少しずつ効率化できていると思います。内容の充実と印刷製本費の軽減は、引き続き取り組みたいです。外部委託について、広報紙制作の外部委託というより、ニーズにあった情報発信や住んでいる実感・誇りの醸成を仕掛けるためにも、市民参画（協働）の広報活動（広報紙に限らず）を視野にいれるべきと考えます。		

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費					
コスト	事業費		平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度		
			報酬	千円	千円	千円	千円				
			委託費	105千円	千円	千円	千円				
			需用費	17,723千円	18,372千円	千円	千円				
			役務費	242千円	332千円	千円	千円				
			その他	490千円	75千円	千円	千円				
			事業費合計	18,560千円	18,779千円	千円	千円				
	人件費		正職員	2.00人	14,218千円	2.00人	14,218千円	人	千円	人	千円
			臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
			人件費合計	2.00人	14,218千円	2.00人	14,218千円	人	千円	人	千円
			総事業費	32,778千円	32,997千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円				
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円				
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円				
			地方債	千円	千円	千円	千円				
その他			978千円	1,158千円	千円	千円					
一般財源			31,800千円	31,839千円	千円	千円					
財源合計			32,778千円	32,997千円	千円	千円					

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	今年度からDTPソフトを導入したため、今後、職員の事務量の把握に努めていきます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	継続して民間移管の研究も行いつつ内容の充実に努めます。			
コスト投入の方向性	事業費の縮小を検討します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	DTP導入に伴い、経費の見直しを行っていく。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	平成24年度から2人体制としており、現状維持とします。			
すぐに行ける改善提案	職員に対する広報意識の啓発に合わせ、シティセールスについても意識啓発に努めます。			
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案	広報のあり方について継続的に検討していきます。			
目標年度	--	年度		

事業の成果	指標名		単位	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度		
	成果	広報お知らせ版ページ数	ページ	目標値	100	達成率	100	達成率	100	達成率
				実績値	94	94	100	100	100	108
	成果	広報通常版ページ数	ページ	目標値	288	達成率	288	達成率	288	達成率
				実績値	290	100.69	288	100	288	100
	活動	各課などからの記事	件	目標値		達成率		達成率		達成率
				実績値	995	---	970	---	930	---
	活動	市内の話題	件	目標値		達成率		達成率		達成率
				実績値	169	---	210	---	226	---
				目標値		達成率		達成率		達成率
				実績値						
				目標値		達成率		達成率		達成率
			実績値							

事務事業名	広聴事業			事業コード	02010210106		
所管部署	秘書広報課	電話	50-3012	記入者名	西 英幸		
事業対象	市民						
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり			事業区分	自治事務（任意的なもの）	
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進			事業種別	ソフト事業	
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容			
根拠法令	無						
根拠例規	無						
関連計画・マニュアル	無						
事業の概要	より開かれた市政を推進するため、「各種団体との懇談会」「行政相談」などの広聴活動を実施し、市民から市政に対する幅広い意見を聴取し、市政運営の参考とする。						
	市民からの市政に対しての意見要望を幅広く聞く機会を設けるため、団体などの代表者による懇談会形式により広聴事業を進める。また、行政相談員4名による定期的相談会を開催する。						
事業の目的・事業の概要等							

すぐに行ける改善提案	わがまち懇談会の対象等の検討の充実に努めます。		
目標年度	未設定	年度	
取組状況	今年度は市民の代表者であるまちづくり協議会、地域協議会の代表者との市政懇談会を実施しました。		
中長期的に取り組むべき改善提案	コミュニケーション媒体の多様化にあわせ媒体の利用について検討を進めます。		
目標年度	平成28	年度	
取組状況	平成28年度のホームページの更新にあわせホームページの内容を検討する中で広聴についても検討していく予定です。		

【前年度改善案に対する取組状況】

効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A

【担当者評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費				
コスト	事業費	報酬 委託費 需用費 役務費 その他 事業費合計	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	178千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員 臨時職員 人件費合計 総事業費	0.00人	千円	0.34人	2,417千円	人	千円	人	千円
			0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
			0.00人	千円	0.34人	2,417千円	人	千円	人	千円
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
			千円	千円	千円	千円	千円	千円		
事業費	特定財源 国県支出金 使用料・手数料 分担金・負担金 地方債 その他 一般財源 財源合計	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
千円	千円	千円	千円	千円	千円					
千円	千円	千円	千円	千円	千円					

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	市長選があるため、市長が就任後内容等について検討をしていきます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現段階では外部委託になじまないと考えています。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	コストについては現段階で問題がないと考えています。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	兼任となっているため、現状を維持します。			
すぐに行ける改善提案	これまでの内容も含めて、広聴事業の内容を検討します。			
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案	広報媒体について、企画情報課と調整を進めます。			
目標年度	--	年度		

【所属長評価】

	指標名	単位	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
成果	わがまち懇談会参加人数	人	目標値	30	達成率 50	達成率 50	達成率 35
			実績値	56	186.67	19	38
活動	わがまち懇談会実施回数	回	目標値	3	達成率 1	達成率 1	達成率 1
			実績値	2	66.67	1	100
			目標値		達成率	達成率	達成率
			実績値				
			目標値		達成率	達成率	達成率
			実績値				
			目標値		達成率	達成率	達成率
			実績値				
			目標値		達成率	達成率	達成率
			実績値				

【事業の成果】

事務事業名	行政チャンネル運営事業			事業コード	02010210111		
所管部署	秘書広報課	電話	50-3012	記入者名	飛田 孝彦		
事業対象	市民（CATV加入世帯）						
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）		
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		事業種別	ソフト事業		
実施主体	市	実施手段	業務の全部を委託	委託内容	放送管理、番組制作		
根拠法令	無						
根拠例規	無						
関連計画・マニュアル	無						
事業の概要	市民に身近な情報や話題を映像配信することにより、市民の交流や地域活性化に結びつける。						
	午前7時から午後10時までに3時間番組を5回放送し、市内の各種行事、イベント等を市民に配信する。また、文字情報により、災害や緊急の情報、慶弔等のお知らせを適時に配信する。						
	○需用費消耗品費等（取材用経費）	450千円					
○役務費損害保険料（取材機器保険）	30千円						
○委託料							
・行政チャンネル管理委託料	5,930千円						
・番組制作委託料	11,200千円						
○使用料及び賃借料（収録システム機器リース料）	759千円						

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

すぐにできる改善提案	撮影等の外部委託に伴い、放送内容の検討を行い、充実を図ります。		
目標年度 平成26 年度			
取組状況	撮影・編集等の業務をすべて外部委託により実施した。平成26年度放送方式のHD化に伴い、番組内容を検討・リニューアルを行う予定です。		
中長期的に取り組むべき改善提案	行政放送そのもののあり方を含め計画的な改善を図ります。		
目標年度 平成26 年度			
取組状況	今後の行政放送のあり方について検討し、平成26年度に放送方式をHD化することに決定しました。その際に番組内容を検討・リニューアルを行う予定です。		

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費				
コスト	事業費	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	13,542千円	7,729千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	448千円	392千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	21千円	23千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	772千円	758千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	14,783千円	8,902千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.69人	4,905千円	1.72人	12,227千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	0.00人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.69人	4,905千円	1.72人	12,227千円	人	千円	人	千円
	総事業費	19,688千円		21,129千円		千円	千円	千円	千円	
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
その他		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
一般財源		19,688千円	21,129千円	千円	千円	千円	千円			
財源合計	19,688千円	21,129千円	千円	千円	千円	千円				

【事業のコスト】

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	送信機を入れ替えに伴いHD化し、このまま放送を続けることとします。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	放送機器の更新を行い、継続して行います。			
コスト投入の方向性	事業費の増加を検討します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	放送機器の入れ替えや番組内容の変更を行うため事業費も増加します			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	撮影の外部委託に伴い人員を削減しているため現状維持とします。			
すぐにできる改善提案	出来るだけ多くの人に視聴していただけるよう番組の内容を検討します。			
目標年度 平成26 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	行政放送の在り方について検討していきます。			
目標年度 -- 年度				

	指標名	単位	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	
成果	ケーブルチャンネル加入率	%	目標値	70	達成率 68	達成率 62	達成率 60	
			実績値	70.2	100.29	68.8	101.18	68
活動	放送番組数	本	目標値	70	達成率 70	達成率 100	達成率 100	
			実績値	58	82.86	58	82.86	56
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値				達成率	
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値				達成率	
			目標値		達成率	達成率	達成率	
			実績値				達成率	

【事業の成果】

事務事業名	ホームページ運営事業			事業コード	02010210116
所管部署	秘書広報課	電話	50-3012	記入者名	飛田 孝彦
事業対象					
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	ホームページ更新における保守
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				
事業の概要	行政情報や地域情報をリアルタイムに広く提供し、多様化する生活様式やニーズにきめ細かく対応することで、市民の生活活動を支援する。				
	ホームページ更新システム（CMS）を導入し、データの一元管理を適切に行い、市の行政情報や魅力ある情報をリアルタイムに市民の方々に提供する。				
事業の目的・事業の概要等	○委託料（ホームページ更新ソフト保守料）		588千円		
	○使用料及び賃借料（ホームページ機器リース料）		2,066千円		

すぐにできる改善提案	ホームページに対する職員の意識を高めるために、部長会等を通じて更新依頼を行います。
目標年度 未設定 年度	
取組状況	部長会での更新依頼のほか、グループウェアでも職員に対し更新依頼を数回行った。
中長期的に取り組むべき改善提案	市政情報の発信媒体が多様化する中で、効率的かつ効果的な媒体について具体的な検討を行います。
目標年度 未設定 年度	
取組状況	平成28年4月の更新に向け、平成26年度から具体的な検討を行う。

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	文書広報費				
コスト	事業費	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	588	378						
		需用費	千円	千円	千円	千円				
		役務費	千円	千円	千円	千円				
		その他	2,065	2,065	千円	千円				
		事業費合計	2,653	2,443	千円	千円				
	人件費	正職員	0.39 人	2,773 千円	0.39 人	2,773 千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	0.00 人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.39 人	2,773 千円	0.39 人	2,773 千円	人	千円	人	千円
	総事業費		5,426 千円		5,216 千円		千円		千円	
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円			
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円				
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円				
		地方債	千円	千円	千円	千円				
その他		27	54	千円	千円					
一般財源		5,399	5,162	千円	千円					
財源合計	5,426	5,216	千円	千円						

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	5年間の契約の途中なので契約終了まで継続します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	契約期限までこのまま継続します			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	契約期限まで現状を維持します			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	25年度から1人態勢となっているためこのままとします			
すぐにできる改善提案	最新の情報を掲載するように職員の意識向上を図ります。			
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案	市政情報の発信媒体が多様化する中で、効率的かつ効果的な媒体について検討します			
目標年度	--	年度		

成果	指標名	単位	年度	平成25年度		平成24年度		平成23年度		平成22年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
活動	広告バナー掲載数	件	年度	1200000	78.86	910000	75.83	1089000	90.75	1026920	85.58
				実績値	946376	実績値	36	達成率	36	達成率	36
			年度	6	16.67	9	25	39	108.33	38	105.56
				実績値	6	実績値		達成率		達成率	
			年度								
				実績値		実績値		達成率		達成率	
			年度								
				実績値		実績値		達成率		達成率	
			年度								
				実績値		実績値		達成率		達成率	

【事業の概要】

【事業のコスト】

【事業の成果】